

ふるさと試験 ファーストトーク実技試験 受験ガイドンス

(2017年05月01日改正版)

【受験日に用意するもの】 ※提出書類不足の場合は受験不可

- 受験票（うか郎君にて実技試験申込後にプリントアウトしたもの。写真貼付）
- サティフィケート発行申請書兼受講セット使用許諾契約書
- ロイヤルセラピスト協会賛助会員加入規約 ※RTA受験が初めての方のみ提出
- ロイヤルセラピスト協会認定講座受講規約 ※再試験受験者は1回目受験時に提出済みのため不要
- ケーススタディ
- テーマ遊びで必要な物
- パペットとーくん
- 筆記用具（ボールペン、印鑑）

【試験の内容】

- ファーストトーク教室（テーマ遊び）の再現（10分以内）
- 教室再現の最初に ①名前 ②対象年齢 ③テーマを述べる。
- 対象は、初めてファーストトーク教室に参加する親子。
- 子ども3人が参加する教室。
- 参加者役への設定の指示は、教室再現前に行う。
- 不合格の場合、再チャレンジが1回のみ可能。
（再チャレンジを想定して、テーマ遊びを2パターン以上用意する。）

【採点基準】

- 子どもの心にテーマが残る内容であるか。
- 子どもが興味を持ち、意欲的に参加できるような教室になっているか。
- 子どもの内言語を引き出す事を意識した対応ができているか。
- 子どもの反応を確認し、コミュニケーションをとりながら進行できているか。
- 対象年齢に合った教室になっているか。
- パペットとーくんを効果的に使えているか。

【合格発表について】

試験当日に試験官から受験者に直接お伝えします。

※担当講師は、受験時および合格発表時に同席いただけます。（ライセンス証をご持参ください）

【サティフィケートの授与について】

合格後、約2ヶ月で作成します。担当講師がサインを記入後、担当講師から授与いたします。

一般社団法人 日本セラピスト検定機構